

令和6年度 与野南中学校の学習について

教科	国語科	学年	第2学年	担当教員	住谷 正浩
----	-----	----	------	------	-------

1. 持ち物

【通常】教科書、授業ファイル、漢字ファイル、ワーク、国語便覧、漢字の完全マスター等

【硬筆】書写教科書、硬筆ペン、お手本、用紙等 【毛筆】書写教科書、毛筆セット（筆、硯、墨液、文鎮、下敷き）、新聞紙等

2. 授業の受け方

- ・漢字や文法の小テストで、安定して満点を取れる学習習慣を身につけましょう。
- ・なぜ学ぶのか、各単元や授業の目標を理解した上で、学習に取り組みましょう。
- ・聞き手・読み手を意識した言葉づかいをしましょう。
- ・同じ目標を共有する仲間として、級友と協働しながら学習課題に迫りましょう。

3. 定期テスト・評価

(1) 評価の観点・評定について

評価の観点	評価の資料
①知識・技能	定期テスト、小テスト（漢字・文法）、提出物（プリント、書写作品）等
②思考・判断・表現	定期テスト、提出物（プリント、作文、）、表現活動等
③主体的に学習に取り組む態度	授業への取り組みの様子、提出物、表現活動、定期テスト等

<評定>

評価：評定	AAA：5	AAB：4	ABB、BBB、BBC：3	BCC：2	CCC：1 または 2
-------	-------	-------	---------------	-------	-------------

※①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度の3つの観点それぞれについてA、B、Cの評価を行い、それらを総合して上の表のように評定を行います。

(2) 定期テストについて

国語科は授業で扱った文章をもとに、どのような文章でも読みこなせる力を身につけることを目標とします。そのためプリントを復習する際は、なぜその考えや解釈に至ったのか、思考の過程を思い出すようにしてください。試験では知識を問うだけでなく、これまでに習得した考え方を活用して、新たな切り口の問いに迫ることを求めます。

4. 年間授業計画

学期	月	単元・学習内容（予定）	教科書等該当ページ
1	4	「虹の足」、「質問する力をつける」「タオル」	16～37
	5	「日本の花火の楽しみ」文法、硬筆	38、48～55
	6	「水の山 富士山」文法「構成を明確にして手紙を書く」	56～72
	7	ビブリオバトル	148～164
2	8	「紙の建築」	106～116
	9	古文「平家物語」「枕草子」漢文「論語」	124～147
	10	文法「短歌の味わい」	120、166～173
	11	「夏の葬列」「ガイアの知性」	174～187、196～208
	12	書き初め	
3	1	「学ぶ力」「よりよい結論を導く討論をする」文法	226～239、239
	2	「豚」「走れメロス」	244～268
	3	連作ショートショートを書く	270～273

令和7年度 与野南中学校の学習について

教科	社会科	学年	第2学年	担当教員	後谷 勇太
----	-----	----	------	------	-------

1. 持ち物

【歴史】教科書、資料集、授業用ノート、授業ファイル（黄色）
【地理】教科書、資料集、授業用ノート、授業ファイル（黄色）、色鉛筆

2. 授業の受け方

授業ではプリントで重要事項を網羅的に学習し、各自のノートに要約を中心としたまとめを行います。気づいた事をメモに取り、自分の意見や考え、周りのクラスメイトの発言で気づいたこと、資料集を見て重要だと思われる部分、タブレット端末で調べた情報等を積極的に書き加えることが重要です。また、新聞やニュース等に関心を持ち、日常生活との関連を見つけることで、より学びが深まります。
--

3. 評価・定期テスト

(1) 評価の観点・評定について					
評価の観点		評価の資料			
①知識・技能		定期テスト、月例テスト、提出物等			
②思考・判断・表現		定期テスト、月例テスト、提出物等			
③主体的に学習に取り組む態度		授業への取り組みの様子、提出物等、定期テスト			
<評定>					
評価：評定	AAA：5	AAB：4	ABB、BBB、BBC：3	BCC：2	CCC：1または2

※①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度の3つの観点それぞれについてA、B、Cの評価を行い、それらを総合して上の表のように評定を行います。

(2) 定期テストについて					
定期テストでは、授業で学習したことを中心に、教科書の内容から高校入試に対応できるレベルの発展問題まで幅広く出題します。テストに向けて、授業プリントを中心に資料集、授業用ノートの見直しを行い、副教材（ワーク）に早めに取り組みましょう。					

4. 年間授業計画

学期	月	単元・学習内容	教科書等該当ページ
1	4	【歴史】第4章「近世の日本」第2節	教科書P 114～123
	5	【地理】3編第2章「日本の地域的特色と地域区分」	教科書P 156～182
	6	【歴史】第4章「近世の日本」第3節	教科書P 124～147
	7	【地理】3編第1章「地域調査の手法」	教科書P 140～155
2	8	【地理】3編第1章「地域調査の手法」	教科書P 140～155
	9	【地理】3編第3章「日本の諸地域」 第1節「九州地方」～第2節「中国・四国地方」、 第4節「中部地方」～第7節「北海道地方」	教科書P 183～208
	10		教科書P 221～269
	11		教科書P 221～269
	12	【歴史】第5章「開国と近代日本の歩み」第1節～第2節	教科書P 148～167
3	1	【歴史】第5章「開国と近代日本の歩み」第3節～第4節	教科書P 168～205
	2	【地理】3編第3章「日本の諸地域」第3節「近畿地方」	教科書P 209～220
	3	【地理】3編第4章「地域の在り方」	教科書P 270～281

令和7年度 与野南中学校の学習について

教科	数学科	学年	第2学年	担当教員	佐藤 真理
----	-----	----	------	------	-------

1. 持ち物

毎授業必要なもの：教科書、授業用ファイル、ワーク、自主学ノート、タブレット
 必要になるもの：コンパス、定規（三角定規や直定規）、分度器、イヤホン

2. 授業の受け方

- ① プリントで学ぶ
- ② ワークブックで定着する
- ③ 発展課題でさらに学習する

3. 定期テスト・評価

（1）評価の観点・評定について

評価の観点	評価の資料
①知識・技能	定期テスト、確認テスト、小テスト
②思考・判断・表現	定期テスト、授業プリントの発展課題の記述
③主体的に学習に取り組む態度	授業時の様子、ワーク等の提出物、任意課題（自主学ノート等）

<評定>

評価：評定	AAA：5	AAB：4	ABB、BBB、BBC：3	BCC：2	CCC：1か2
-------	-------	-------	---------------	-------	---------

※①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度の3つの観点それぞれについてA、B、Cの評価を行い、それらを総合して上の表のように評定を行います。

（2）定期テストについて

評価の大きな材料となります。

4. 年間授業計画

学期	月	単元・学習内容	教科書等該当ページ
1	4	1章 式の計算	教科書 P12～P23
	5	1章 式の計算 2章 連立方程式	教科書 P24～P44
	6	2章 連立方程式	教科書 P45～P59
	7	3章 一次関数	教科書 P60～P67
2	8	3章 一次関数	教科書 P68～P78
	9	3章 一次関数	教科書 P79～P95
	10	4章 図形の調べ方	教科書 P96～P109
	11	4章 図形の調べ方 5章 図形の性質と証明	教科書 P110～P139
	12	5章 図形の性質と証明	教科書 P140～P163
3	1	6章 場合の数と確率	教科書 P164～P174
	2	6章 場合の数と確率	教科書 P175～P179
	3	7章 箱ひげ図とデータの証明	教科書 P180～P192

令和7年度 与野南中学校の学習について

教科	理科	学年	第2学年	担当教員	佐藤 克憲
----	----	----	------	------	-------

1. 持ち物

教科書・資料集・ノート・ファイル

※実験や学習内容によっては、追加で持ち物をお願いする場合があります。

(保護メガネやタブレットなど)

2. 授業の受け方

基本的には板書をノートに写したり、説明を聞いたりという活動が中心となります。その中で、まとめ方の工夫(重要な用語に線を引く、気になったことは調べて記入するなど)をするとより知識の定着につながるといいます。また、実験が学習計画に組み込まれているため、それぞれの実験について「目的」、「方法」を理解し、それを基に「結果」、「考察」をまとめられるようにしましょう。

3. 定期テスト・評価

(1) 評価の観点・評定について

評価の観点	評価の資料
①知識・技能	定期テスト、小テストなど
②思考・判断・表現	定期テスト、実験レポート、小テストなど
③主体的に学習に取り組む態度	定期テスト、授業に取り組む姿勢、授業ノート、ワーク

<評定>

評価：評定	AAA：5	AAB：4	ABB、BBB、BBC：3	BCC：2	CCC：1または2
-------	-------	-------	---------------	-------	-----------

※①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度の3つの観点それぞれについてA、B、Cの評価を行い、それらを総合して上の表のように評定を行います。

(2) 定期テストについて

「知識・技能」の問題が7割、「思考・判断・表現」の問題を3割程度出題することが多いです。テストに向けて、教科書、資料集の見直しを行い、副教材(ワーク、プリント等)の問題に積極的に取り組みましょう。実験の方法や結果、考察まで理解し、テストに臨みましょう。また、「思考・判断・表現」については、基本事項をしっかりと理解した上で取り組むことができる問題(計算や記述など)が多いです。

4. 年間授業計画

学期	月	単元・学習内容	教科書等該当ページ
1	4	化学変化と原子・分子	教科書 P136～211
	5	1章 物質の成り立ち 2章 物質の表し方	
	6	3章 さまざまな化学変化 4章 化学変化と物質の質量	
	7	生物のからだのつくりとはたらき	
2	8	1章 生物の体をつくるもの	教科書 P2～69
	9	2章 植物の体のつくりとはたらき	
	10	3章 動物の体のつくりとはたらき	
	10	4章 動物の行動のしくみ	
	11	地球の大気と天気の変化	教科書 P70～135
	12	1章 地球をとり巻く大気のようにす 2章 大気中の水の変化 3章 天気の変化と大気の動き 4章 大気の動きと日本の四季	
3	1	電流とその利用	教科書 P212～285
	2	1章 電気の性質	
	3	2章 電流の正体	
	3	3章 電流と磁界	

令和7年度 与野南中学校の学習について

教科	G・S科	学年	第2学年	担当教員	貫井 友香里
----	------	----	------	------	--------

1. 持ち物

教科書、ノート、ワーク、ファイル、タブレット

2. 授業の受け方

- ①個人またはペアでウォームアップをおこなう。
- ②教科書及びワークシートを用いて新出言語材料を習得する。(音読、Q&Aなど)
- ③振り返りを記入する。

3. 定期テスト・評価

(1) 評価の観点・評定について

評価の観点	評価の資料
①知識・技能	定期テスト、パフォーマンステスト、提出物
②思考・判断・表現	定期テスト、パフォーマンステスト、提出物
③主体的に学習に取り組む態度	定期テスト、パフォーマンステスト、提出物、学びに向かう姿勢

<評定>

評価：評定	AAA：5	AAB：4	ABB、BBB、BBC：3	BCC：2	CCC：1または2
-------	-------	-------	---------------	-------	-----------

※①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度の3つの観点それぞれについてA、B、Cの評価を行い、それらを総合して上の表のように評定を行います。

(2) 定期テストについて

それまで学習した内容全てが範囲になりますが、主となる範囲を事前に提示し出題します。
授業で学んだ文法の基礎から応用問題・英作文・放送による問題・長文問題を出題します。

(3) パフォーマンステストについて 主に、話すこと・書くことのテストを実施します。

4. 年間授業計画

学期	月	単元・学習内容	教科書等該当ページ
1	4	未来表現 / 〈動詞の-ing形〉(動名詞)	教科書 P1～P18
	5	接続詞 that / when / if	教科書 P19～P30
	6	〈to+動詞の原形〉(不定詞)	教科書 P31～P45
	7	Reading	教科書 P46～P50
2	8	感情の原因を表す不定詞 / must / have [has] to	教科書 P51～P64
	9		
	10	how to ～ / 〈look+形容詞〉〈become+名詞 [形容詞]〉 / 〈主語+動詞+人+もの〉	教科書 P65～P74
	11	比較級 / 最上級 / as～as…	教科書 P75～P91
	12	Reading	教科書 P92～P96
3	1	現在完了(完了, 経験) like を使う比較表現 teach [tell] + 人 + how to ～	教科書 P97～P106
	2	受け身、Reading	教科書 P107～P128

令和7年度 与野南中学校の学習について

教科	音楽科	学年	第2学年	担当教員	斉藤 あゆ
----	-----	----	------	------	-------

1. 持ち物

・ファイル	・教科書（器楽＋該当学年の教科書）	・キミウタ	・筆記用具
-------	-------------------	-------	-------

2. 授業の受け方

・音楽の楽しさを味わうためにメリハリをつけて授業を受ける。
・とにかく一生懸命やってみる。失敗を恐れず、声を出す。

3. 定期テスト・評価

(1) 評価の観点・評定について					
評価の観点		評価の資料			
① 知識・技能		・実技テスト・小テスト・プリント・授業での発言、取り組み			
②思考・判断・表現		・実技テスト・小テスト・プリント・授業での発言、取り組み			
③主体的に学習に取り組む態度		・実技テスト ・プリント・授業での発言、取り組み			
<評定>					
評価：評定	AAA：5	AAB：4	ABB、BBB、BBC：3	BCC：2	CCC：1または 2

※①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度の3つの観点それぞれについてA、B、Cの評価を行い、それらを総合して上の表のように評定を行います。

(2) 定期テストについて

実施せず、歌唱のテストや楽器の演奏テストや普段の授業の積み重ねで評価を行います。

4. 年間授業計画

学期	月	単元・学習内容	教科書等該当ページ
1	4	歌唱（校歌、浜辺の歌）	音楽のおくりもの2上 16～19
	5	鑑賞（運命）	音楽のおくりもの2上 40～43
	6	歌唱（合唱コンクール学年曲）	
	7	歌唱（合唱コンクール学年曲、クラス選択曲）	
2	8	歌唱（合唱コンクール学年曲、クラス選択曲）	
	9	歌唱（合唱コンクール学年曲、クラス選択曲）	
	10	歌唱（合唱コンクール学年曲、クラス選択曲）	
	11	器楽（ギター）	
	12	鑑賞（魔王）	音楽のおくりもの1 48～51
3	1	器楽（箏）	音楽のおくりもの器楽 40～47
	2	器楽（箏）	音楽のおくりもの器楽 40～47
	3	卒業式歌（旅立ちの日に）	キミウタ 341～345

令和7年度 与野南中学校の学習について

教科	美術科	学年	第2学年	担当教員	佐藤 博
----	-----	----	------	------	------

1. 持ち物

持ち物 →教科書(1年生：1冊、2・3年生：2冊)、ファイル、筆記用具(鉛筆)

服 装 →ジャージまたは体操服

2. 授業の受け方

- ・造形的な視点で題材を捉え、表現方法を創意工夫し、創造的に表現して作品を完成させる。
- ・造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、時間をかけて主題を生み出し豊かに発想し構想を練り、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めて制作に取り組む。
- ・美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好し、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造することを心がけて楽しんで制作に取り組む。
- ・鑑賞の取り組みでは、様々な作品を美術的な視点で深く観賞し、自分が感じたことを自分の言葉でしっかりと表現する。

3. 定期テスト・評価

(1) 評価の観点・評定について

評価の観点	評価の資料
①知識・技能	プリント類、作品、授業での観察
②思考・判断・表現	プリント類、作品、授業での観察
③主体的に学習に取り組む態度	プリント類、作品、授業での観察

<評定>

評価：評定	AAA：5	AAB：4	ABB、BBB、BBC：3	BCC：2	CCC：1または2
-------	-------	-------	---------------	-------	-----------

※①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度の3つの観点それぞれについてA、B、Cの評価を行い、それらを総合して上の表のように評定を行います。

(2) 定期テストについて

美術科では実施しない

4. 年間授業計画 題材の実施準は前後する場合があります

学期	月	単元・学習内容	教科書等該当ページ
1	4	「世界一周、絵文字の旅」	上 P. 40～43
	5		
	6		
	7	鑑賞 ↓	
2	8	「アルミ板にレリーフで表そう」	上 P. 12・13・18・19
	9		
	10		
	11		
	12	鑑賞 ↓	
3	1	「オリジナルの切り絵をつくろう」	P. 10～19・22・23
	2		
	3	鑑賞 ↓	

令和7年度 与野南中学校の学習について

教科	保健体育科	学年	全学年	担当教員	高橋真、小番、石井
----	-------	----	-----	------	-----------

1. 持ち物

教科書、実技副読本、ファイル（バインダー）、筆記用具、ハチマキ、ネームビブス（1・2年のみ）

2. 授業の受け方

- ・健康管理を含めて、心と体の準備をし、忘れ物のないようにしましょう。
- ・安全の保持に十分留意し、安全な活動を進んでおこないましょう。
- ・安全や体の健康のためにも、運動に適した靴を履いてきましょう。
- ・授業中のけがや体調不良の時には、無理をせず、先生に申し出ましょう。

3. 定期テスト・評価

（1）評価の観点・評定について

評価の観点	評価の資料
①知識・技能	単元テスト、技能テスト、授業での観察、学習カードの記述内容等
②思考・判断・表現	授業での観察（話し合い活動等）、学習カードの記述内容等
③主体的に学習に取り組む態度	学習カードの記述内容、授業内の発表、授業規律を意識した態度等

<評定>

評価：評定	AAA：5	AAB：4	ABB、BBB、BBC：3	BCC：2	CCC：1または2
-------	-------	-------	---------------	-------	-----------

※①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度の3つの観点それぞれについてA、B、Cの評価を行い、それらを総合して上の表のように評定を行います。

（2）定期テストについて

定期テストは実施せず、単元の中での各種テストや普段の授業における積み重ねで評価を行う。

4. 令和7年度の3学年の授業計画・学習内容（予定）

学期	1 学年	2 学年	3 学年
1 学期	体づくり運動（新体カテスト含む） 陸上競技（短距離・リレー） 水泳 保健・体育理論	体づくり運動（新体カテスト含む） 陸上競技（短距離・リレー） 水泳 保健・体育理論	体づくり運動（新体カテスト含む） 陸上競技（短距離・リレー） 水泳 保健・体育理論
2 学期	球技（ゴール型・ネット型） 陸上競技（長距離走） 器械運動（マット運動） 球技（ベースボール型） 保健・体育理論	球技（ゴール型・ネット型） 陸上競技（長距離走） 器械運動（跳び箱運動） 球技（ベースボール型） 保健・体育理論	球技（ゴール型 or ネット型） ※種目選択 ダンス or 器械運動 ※領域選択 陸上競技（長距離走） 球技（ベースボール型） or 武道（柔道） ※領域選択 保健・体育理論
3 学期	陸上競技（ハードル走） ダンス 保健・体育理論	陸上競技（ハードル走・走り幅跳び） 武道（柔道） 保健・体育理論	陸上競技（ハードル走・走り幅跳び） 球技（ゴール型） 保健・体育理論

令和 6 年度 与野南中学校の学習について

教科	技術	学年	第 2 学年	担当教員	島崎幹大
----	----	----	--------	------	------

1. 持ち物

教科書、総合ノート、ファイル

その他実習等で必要なものは授業内で指示します。

2. 授業の受け方

- ・授業や実習に必要な道具・材料などの準備をし、忘れ物のないようにしましょう。
- ・安全の保持に十分留意し、安全な活動・作業を進んでおこないましょう。
- ・提出物は必ず完成させ、期限を守って提出しましょう。

3. 定期テスト・評価

(1) 評価の観点・評定について

評価の観点	評価の資料
①知識・技能	学習過程における技能の習熟状況。完成した作品、レポート、学習プリントの記入状況、定期テストなど。
②思考・判断・表現	既習事項の活用状況や実際の生活の場で工夫したり、創造したりする状況など。完成した作品、レポート、学習プリントの記入状況など。
③主体的に学習に取り組む態度	作業や実習、実習計画立案への積極性、毎時間の学習への取り組み状況、作品の提出状況、レポートや作文、定期テスト、家庭での実践記録など。

< 評定 >

評価：評定	AAA：5	AAB：4	ABB、BBB、BBC：3	BCC：2	CCC：1 または 2
-------	-------	-------	---------------	-------	-------------

※①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度の3つの観点それぞれについてA、B、Cの評価を行い、それらを総合して上の表のように評定を行います。

(2) 定期テストについて

1 学期期末テスト、2 学期期末テスト、学年末テストの年間 3 回の定期テストにおいて、技術・家庭科、各分野 5 0 点の合計 1 0 0 点を満点とするテストを行う。

4. 年間授業計画

学期	月	単元・学習内容	教科書等該当ページ
1	4	<u>C エネルギー変換の技術</u> (主に 2 年生の前期、エネルギー資源の利用・変換の技術について学習し、電気エネルギーの変換実習を行う)	P140～193
	5		
	6		
	7		
2	8		
	9		
	10		
	11		
3	12	D 情報の技術	P194～237
	1	(情報とコンピュータ・情報セキュリティ、情報の表現と伝達・情報モラル)	
	2		
	3		

令和7年度 与野南中学校の学習について

教科	家庭科	学年	第2学年	担当教員	大河内 陽子
----	-----	----	------	------	--------

1. 持ち物

教科書、ファイル、総合ノート

実習の際は、授業で持ち物を説明します。

2. 授業の受け方

- ・忘れ物をしないように、持ち物の確認をしましょう。
- ・安全に留意して、作業をするように心がけましょう。
- ・日頃から自分の生活と結び付けて考え、実生活に生かせるようにしていきましょう。
- ・自分が取り組む課題は、最後までやり遂げるようにしましょう。

3. 定期テスト・評価

(1) 評価の観点・評定について

評価の観点	評価の資料
①知識・技能	製作時に身につけている技能の習得状況、学習プリントの記入内容、レポート、定期テストなど。
②思考・判断・表現	授業での発言、レポート、授業の取り組み状況、定期テストなど。
③主体的に学習に取り組む態度	レポートの取り組み、授業での発言、作品の提出状況、学習記録カードなど。

<評定>

評価：評定	AAA：5	AAB：4	ABB、BBB、BBC：3	BCC：2	CCC：1または2
-------	-------	-------	---------------	-------	-----------

※①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度の3つの観点それぞれについてA、B、Cの評価を行い、それらを総合して上の表のように評定を行います。

(2) 定期テストについて

1学期期末テスト、2学期期末テスト、学年末テストの年間3回の定期テストにおいて、技術・家庭科、各分野50点の合計100点を満点とするテストを行う。

4. 年間授業計画

学期	月	単元・学習内容	教科書等該当ページ
1	4	<u>B住生活</u>	p p 2 0 6 ~ p 2 2 1
	5	住まいのはたらきとこころよさ、安全な住まいで安心な暮らし	
	6		
	7	生活の課題と実践	
2	8	<u>B衣生活</u>	p 1 6 0 ~ p 2 0 5
	9	目的に応じた衣服の選択、日常着の手入れと保管、生活を豊かにするもの製作、持続可能な住生活・衣生活	p 2 2 2 ~ p 2 2 5
	10		
	11		
	12		
3	1	<u>C消費生活・環境</u>	p 2 4 6 ~ p 2 6 2
	2	消費者被害と消費者の自立、持続可能な社会	
	3		